

冬の複数教員訪問(12月) ~ 訪問オリンピック ~

訪問学級の教員4名全員で、各家庭を訪問して「訪問オリンピック」を行いました。児童生徒は、合奏のきれいな音色、バルーンの風、トーチやボールの重たさや冷たさなど、見て、触れて、聞いて、体験しました。また、保護者のみなさまには、合奏や聖火リレー、点灯式への御協力をいただきました。

1 開会式

- ・開会宣言
- ・合奏「カノン」
- ・バルーン演技「カイト」

2 聖火リレー

3 聖火点灯式

4 競技

- ・ボッチャ
- ・表彰式

5 閉会式



小学部1年生
表彰式では「金メダル」を受け取りました。よく見て、右手の親指で触れて、固さや重さを感じました。



小学部3年生
マラカスを振りながら「カノン」の合奏をしたり、お母さんとトーチを持って聖火台へ点灯したりしました。



小学部5年生
「カノン」の合奏では、身体の動きを止めてじっと演奏を聴いたり、手元のベルを右手で引いて鳴らしたりしました。



高等部3年生
聖火リレーのトーチに触れ、あまりの冷たさにびっくり。お母さんと力を合わせ、小学部1年生から聖火を引き継ぎました。



中学部2年生
実際のボッチャの球を使って競技をした後の表彰式と記念撮影。金メダルのずっしりとした重さも感じました。



高等部3年生
訪問学級の最終アンカーとして、みんなの思いを繋ぎ、聖火台に点灯しました。